



2010～11 年度
国際ロータリー会長

レイ・クリンギンスミス

Weekly Report Niigata



2010～11 年度
新潟ロータリー会長

樋熊 紀雄

新潟 RC 9 月第1例会 (2010.9.7) No.2864

- (1) 「君が代」 斉唱
ロータリーソング「奉仕の理想」 斉唱
- (2) 元会長で高橋 秀松会員の尊父、高橋助七氏が9月5日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

～黙祷～

- (3) 樋熊 紀雄会長挨拶
日本病院機能評価について

最近では、第三者機関による評価を受け、認証取得によって社会的認知を受ける方法が多くの分野で取り入れられておりますことは皆様ご存知であります。最初は、欧米企業から、環境アセスメントとして国際規格 ISO 14001 の認証取得が、企業間取引において取引条件にすることからといわれております。

1980 年代、わが国の医療提供体制は、量的には整備されつつありましたが、同時に医療の質を高めることが求められるようになりました。このような中で、日本医師会と当時の厚生省に設置された「病院機能に関する研究会」の継続的な研究・検討を踏まえて 1995 年に第三者評価として財団法人日本医療機能評価機構が設置され 1997 年に運用調査が開始されました。

国民が適切で質の高い医療を安心して享受できることは、医療を受ける立場からは無論のこと、医療を提供する立場からも等しく望まれているところです。

国民の医療に関する信頼を揺るぎないものとし、その一層の向上を図るために、機構の役割は、病院を始めとする医療機関の機能を学術的観点から中立的な立場で評価し、その結果明らかとなった問題点の改善を支援することにあります。

もとより医療は、医師・看護師など様々な専門職の職員の個々の技術とチームとして組織的連携によって行なっておりますが、医療の受け手である患者のニーズを踏まえながら、質の高い医療を効果的に提供していくために医療機関が組織として機能し一層の充実・向上を図る必要があります。最近では医療機関が自らの機能を評価する自己評価が実施されるようになって来ましたが、この努力した事実を更に効率的なものにするために、第三者評価を導入する必要が求められました。

第三者評価の実施により、①医療機関が自らの位置付けを客観的に把握でき、改善すべき目標もより具体的・現実的なものになること、②医療機能について、幅広い視点から具体的な改善方策の相談・助言を受けることが出来ること、③地域住民、患者、働き場所として希望する人材、連携する医療機関への情報提供の内容が保障されること、④職員の自覚と意欲の向上が図られ経営の効率化に結びつくこと、⑤患者が安心して受診できる医療機関として認証されたことで地域における医療の信頼性を高めることが出来ることでしょうか。

平成 9 年に機構が本格稼働開始しました。以来 4 回の評価項目改正が行なわれてきました。それは、医療制度改革等によって病院医療を取り巻く環境が変化し、現状にあった評価体系に修正する必要があることにあります。

昨年 7 月から始まりましたバージョン 6.0 では、評価大項目 60 に中項目 162 と小項目 418 により行なわれます。評価は、書面審査と訪問審査で行なわれ訪問審査は医療機関のベッド数により日程に違いがありますが概ね 2.5 日から 3 日間です。

評価調査者（サーベイヤー）は、研修を受け、OJT で参加し評価調査の実際を学びます。私は、評価調査者として、数病院の訪問審査を行う機会がありましたが、訪問審査の間に、審査内容の審査者間の違いを検討し、差し迫る調査報告書の作成など時間的制約があり追い込まれる感じもありましたが、審査を通して、自らの病院の内容を振り返ることができことなど有意義な機会であったと思っております。審査者の態度・評価は、サーベイヤー間、受審病院からもいただきました。サーベイヤーには、綱領があり、その使命、職務及び遵守すべき事項並びに倫理・行動規範などが定められています。

運用開始以来現在まで 2,563 病院（全国の病院の約 3 割）が認定を取得しました。病院を受診する機会がございましたら、認定証があるかをご確認ください。

本日は、病院の第三者評価について考えてみました。

- (4) 米山奨学生挨拶、奨学金伝達

李 薇（リ・ピ）さん

(5) 幹事報告 (石川 治彦幹事)

ロータリーの友英語版の注文を受け付けております。ご希望の方は事務局までお願いします。

石本隆太郎ガバナー・エレクト事務所開設お知らせ

所在地 新潟市中央区川端町 2-12
電 話 025-201-7802
F A X 025-201-7803
Email ishimoto@rid2560niigata.jp
月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
土・日・祭日は休み
正午より午後1時までは休憩時間

9月14日の例会予定

「救急医療の現状：ドクターカー・ヘリの効果は？」

新潟市民病院救命救急センター長 広瀬 保夫 氏

ホームページを更新致しました！

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigataarc.jp/>